

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成25年1月24日 (2013.1.24)

【公表番号】特表2012-512873(P2012-512873A)

【公表日】平成24年6月7日 (2012.6.7)

【年通号数】公開・登録公報2012-022

【出願番号】特願2011-542246(P2011-542246)

【国際特許分類】

C 0 7 D 473/34 (2006.01)

A 6 1 K 31/52 (2006.01)

C 0 7 D 519/00 (2006.01)

A 6 1 P 25/04 (2006.01)

A 6 1 P 19/02 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 D 473/34 3 6 1

C 0 7 D 473/34 C S P

A 6 1 K 31/52

C 0 7 D 519/00 3 1 1

A 6 1 P 25/04

A 6 1 P 19/02

【手続補正書】

【提出日】平成24年11月29日 (2012.11.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

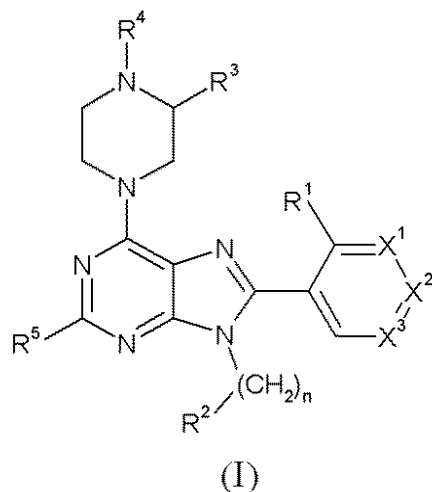
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

下式の化合物：

【化 1】



(式中、

R¹ は、H、F、Cl、C₁ ~ C₂ アルキル、CF₃、シクロプロピル、OCH₃、OCF₃ および CN から選択され；

R^2 は、テトラヒドロフラニル、テトラヒドロピラニル、アゼチジン - 1 - カルボン酸メチルエステルおよびテトラヒドロチオフェン - 1 , 1 - ジオキシドから選択され；

R^3 は H であるか、または R^4 と一緒になって縮合したピロリジン - 2 - オンを形成し；

R^4 は、 $C_1 \sim C_2$ アルキル、 $C_1 \sim C_2$ フルオロアルキル、シクロプロピルおよび $OCCH_3$ から選択され；

R^5 は、H、 CH_3 および CF_3 から選択され；

n は 0 または 1 であり；

X^1 および X^3 は、独立に、N、CH および CR^6 から選択され；

X^2 は、CH および CR^6 から選択されるが；

ただし X^1 、 X^2 および X^3 のただ 1 つは CH 以外でもよく；

R^6 は、F、Cl、 CF_3 、 $OCCH_3$ および OCF_3 から選択される）

またはその薬学的に許容される塩。

【請求項 2】

R^1 は、Cl、 $C_1 \sim C_2$ アルキル、 CF_3 、シクロプロピルおよび OCF_3 から選択される、請求項 1 に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩。

【請求項 3】

R^1 は Cl である、請求項 1 または 2 に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩。

【請求項 4】

R^2 は、テトラヒドロフラニルおよびテトラヒドロピラニルから選択される、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩。

【請求項 5】

n は 0 である、請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩。

【請求項 6】

R^3 は H である、請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩。

【請求項 7】

R^4 は、 $C_1 \sim C_2$ アルキル、 $C_1 \sim C_2$ フルオロアルキルおよびシクロプロピルから選択される、請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 項に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩。

【請求項 8】

R^4 は $C_1 \sim C_2$ アルキルである、請求項 1 ~ 7 のいずれか 1 項に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩。

【請求項 9】

R^5 は CH_3 である、請求項 1 ~ 8 のいずれか 1 項に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩。

【請求項 10】

X^1 、 X^2 および X^3 は、独立に、CH および CR^6 から選択され、ここで R^6 は、Cl、 CF_3 、 $OCCH_3$ および OCF_3 から選択される、請求項 1 ~ 9 のいずれか 1 項に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩。

【請求項 11】

X^1 、 X^2 および X^3 は各々 CH である、請求項 1 ~ 10 のいずれか 1 項に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩。

【請求項 12】

8 - (2 - クロロ - ピリジン - 3 - イル) - 2 - メチル - 6 - (4 - メチル - ピペラジン - 1 - イル) - 9 - (R) - テトラヒドロ - フラン - 3 - イル - 9H - プリン；2 - メチル - 6 - (4 - メチル - ピペラジン - 1 - イル) - 9 - (テトラヒドロ - ピラン - 4 - イル) - 8 - (2 - トリフルオロメチル - フェニル) - 9H - プリン；2 - メチル - 6 -

(4 - メチル - ピペラジン - 1 - イル) - 9 - (R) - テトラヒドロ - フラン - 3 - イル - 8 - (2 - トリフルオロメチル - フェニル) - 9 H - プリン ; 2 - メチル - 6 - (4 - メチル - ピペラジン - 1 - イル) - 9 - (R) - テトラヒドロ - フラン - 3 - イル - 8 - o - トリル - 9 H - プリン ; 8 - (2 - クロロ - フェニル) - 2 - メチル - 6 - (4 - メチル - ピペラジン - 1 - イル) - 9 - (S) - テトラヒドロ - フラン - 3 - イル - 9 H - プリン ; 8 - (2 - クロロ - フェニル) - 2 - メチル - 6 - (4 - メチル - ピペラジン - 1 - イル) - 9 - (R) - テトラヒドロ - フラン - 3 - イル - 9 H - プリン ; 8 - (2 - クロロ - フェニル) - 2 - メチル - 6 - (4 - メチル - ピペラジン - 1 - イル) - 9 - (テトラヒドロ - ピラン - 4 - イル) - 9 H - プリン ; および 8 - (2 - クロロ - フェニル) - 6 - (4 - エチル - ピペラジン - 1 - イル) - 2 - メチル - 9 - (テトラヒドロ - ピラン - 4 - イルメチル) - 9 H - プリンから選択される、請求項 1 に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩。

【請求項 1 3】

8 - (2 - クロロ - フェニル) - 2 - メチル - 6 - (4 - メチル - ピペラジン - 1 - イル) - 9 - (テトラヒドロ - ピラン - 4 - イル) - 9 H - プリンである請求項 1 に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩。

【請求項 1 4】

請求項 1 ~ 1 3 のいずれか 1 項に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩、および薬学的に許容される希釈剤または担体を含む、薬学的組成物。

【請求項 1 5】

請求項 1 ~ 1 3 のいずれか 1 項に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩を含む、治療における使用のための薬学的組成物。

【請求項 1 6】

請求項 1 ~ 1 3 のいずれか 1 項に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩を含む、疼痛の処置における使用のための薬学的組成物。

【請求項 1 7】

骨関節炎痛の処置における使用のための、請求項 1 6 に記載の薬学的組成物。